



こんなときは？

Q & A

Q 耳をかゆがるときには、すぐにイヤークリーニングをした方がよいですか？

A 炎症や痛みが強い場合には、治療が必要です。鼓膜に損傷があったり、中耳炎となっているおそれもありますので、動物病院で診察を受けて、指導のもとにイヤークリーニングをしましょう。

Q 耳毛は抜いたほうがよいですか？

A 必ずしも抜く必要はありませんが、耳毛のために耳道が蒸れたり耳垢や脂漏がたまってしまったり、耳毛は抜いたり切ったりした方がよい場合があります。ただし、耳毛を除去するときに耳を傷つけてしまうことがあるので、自分では行わずに動物病院に相談してください。

Q 耳の外側(耳介)も汚れています。赤くなっているかゆそうですが、ぬぐう時にどのように注意すればよいですか？

A 耳洗浄液などで湿らせた脱脂綿を使って、こすらないように優しくぬぐってください。タオルなどで強くこすると皮膚が傷ついてしまいます。シャンプー後の拭き取りで傷つけてしまう場合もあるので、十分気を付けてください。

Q 人間なら綿棒や耳かきを使いますが、耳に液体を入れても大丈夫なのですか？

A 人の耳と違って犬の外耳道は細く、途中で折れ曲がっているため、綿棒や耳かきを使うと耳垢を逆に押し込んでしまうことがあります。また外耳道を傷つけてしまうことが多いので、綿棒や耳かきは使わないでください。
耳洗浄液は外耳道まで入りますが、中耳、内耳とは鼓膜で遮断されているため、鼓膜が正常であればこれより先に入ることはありません。耳洗浄液による洗浄は、犬の場合には比較的安全で効果の高い方法といえます。

Q 耳が汚れていなくても、定期的にイヤークリーニングをした方がよいですか？

A 耳には自浄作用があるため、健康な犬にイヤークリーニングは必要ありません。アトピーやあぶら症、垂れ耳、耳毛が多く耳垢がたまりやすい犬には、イヤークリーニングが大切です。ただし、慣れていない犬には恐怖心を抱かせやすいので、動物病院に相談して正しく安全な洗い方の指導を受けましょう。

●わからないことは、当院までお気軽にご相談ください。

輸入発売元

株式会社キリカン洋行 東京都港区港南5-4-12-7F

Copyright© Kirikan Ltd. All Right Reserved. 掲載された記事、写真、イラスト等の無断複製、転載を禁じます。

kirikan®

2021.08-06 KIRIKAN

kirikan®

大切なワンちゃんのために

わかって、いっしょに、イヤークケア どうぶつの外耳炎と イヤークリーニング

「こちらぜひご覧ください」



犬のスキンケア情報サイト

inu care time 🔍



飼い主様向け

犬にとっても多い病気、外耳炎。

外耳炎は、皮膚炎（アトピー・アレルギー）、角化異常（脂漏症）、耳ダニなどの寄生虫、皮膚感染症など様々な原因で起こる、外耳道の炎症です。外耳炎になると、耳介や耳道が腫れたり、かゆくなったりします。慢性化すると、皮膚や軟骨が厚くなって外耳道が狭くなり、細菌やマラセチアという酵母の感染が認められます。さらに鼓膜の奥まで進行して、中耳炎となることが多くあります。

犬が外耳炎になりやすい理由① アトピー・アレルギー体質 脂漏症体質

生まれつき皮膚が敏感だったり、脂っぽい体質の犬は、外耳炎に罹りやすい傾向があります。

〈アトピー・アレルギーが出やすい犬種〉

- 柴犬 ●シー・ズー ●ウェスティ
- トイ・プードル ●チワワ
- ラブラドル・レトリバー ●フレンチ・ブルドッグ
- ミニチュアシュナウザー ●ヨークー など

〈脂漏症になりやすい犬種〉

- アメリカン・コッカースパニエル ●シー・ズー
- チワワ ●ミニチュア・ダックス ●トイ・プードル
- キャバリア ●ボストン・テリア など

耳の洗い方

1 片手で耳を持ち上げて、洗浄液を入れやすくします。



2 コットンを添えて、しずかにたっぶり、洗浄液を満たします。



3 耳の軟骨部分をやさしくマッサージ。



4 コットンなどで洗浄液を吸わせます。



5 耳を振らせてあげるとよいです。



犬が外耳炎になりやすい理由② 人間と違う耳道の構造

人間の外耳道はほぼ直線状ですが、犬の外耳道は途中で曲がっています。このため人間よりも耳垢がたまりやすく、また蒸れやすい構造です。

犬が外耳炎になりやすい理由③ 感染症を併発しやすい

体質の問題に加えて、耳垢がたまりやすい耳道の構造により菌が増殖して慢性化しがちです。

だから イヤークリーニングを やってみましょう!

ご家庭でも、耳を定期的に洗って清潔に保つことで、イヤーケアができます。